

第16回南砺市都市計画審議会会議録

1. 会議名称 第16回南砺市都市計画審議会
2. 開催日時 令和8年1月20日(火) 午後1時57分～午後2時43分
及び会場 南砺市役所3階 302会議室
3. 会議案件 審議 南砺都市計画道路の変更(富山県決定) 3・4・17号百町二日町線
報告 (1) 南砺都市計画区域マスタープラン
(南砺都市計画 整備、開発及び保全の方針)
(2) 南砺市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画
4. 会議出席者 [委員:出席12名/全12名]
(1号委員:学識経験者)
山崎 秀二、畠中 俊夫、加藤 善躬、加藤 昭悦(会長)、岩崎 弥一
(2号委員:南砺市議会議員)
片岸 博、蓮沼 晃一、水口 秀治、畠中 伸一、山田 清志
(3号委員:関係行政機関の職員)
富山県砺波土木センター所長 宮崎 洋一
富山県南砺警察署長 藤井 敏雅
[市:出席7名]
副市長 齊藤 宗人(公務のため諮問後退席)
ふるさと整備部 (部長) 稲垣 清人
道路整備課 (課長) 田邊 昭弘 (課長補佐・主幹) 大西 勝
(副主幹) 樽見 仁暢、濱元 敬善 (主査) 岩村 佳菜
5. 傍聴者 0名
6. 会議記録
(1) 開会 委員全員が揃ったことから、定刻前であるが田邊課長により開会の案内を告げ後、副市長の挨拶。
(2) 副市長挨拶 皆様、お忙しいところ、そしてお足元の悪い中、ご出席いただき誠にありがとうございます。委員の皆様方には改めて、また新たに審議会委員をお引き受けいただき誠にありがとうございます。今後とも南砺市の都市計画行政の推進にご協力とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。
さて、南砺市では兼ねてからゴールドウイン様と連携し計画を進めています自

然をテーマとしたテーマパーク「プレイアースパークネイチャーリングフォレスト」が令和9年初夏に開業を控えており、また、昨年末に発表されました国内最大規模のデータセンターの誘致に向けて協議を進めているなど、超大型事業が着々と進んでいる状況でございます。また、JR城端線が令和11年を目途に、あいの風とやま鉄道に移管されることとなり、その準備も着実に進む中、本市を取り巻く社会環境が大きく変わろうとしております。

このようなインフラ整備に伴う交通網の変化に対応した取り組みが南砺市にとって大変重要な意味を持つものと考えており、今回の都市計画変更にも関連するものでございます。

今回、諮問させていただきます案件は、都市計画道路百町二日町線の「南砺都市計画道路の変更」の1件でございます。

「都市計画道路百町二日町線の変更」につきましては、JR城端線、主要地方道砺波福光線の立体交差を含む約790mの区間について、整備を進めていくにあたり、道路幅員や道路の区域を変更するものであります。

以上、1議案を諮問させていただきますので、慎重審議のうえご答申下さいませようお願い申し上げます。

本日はどうかよろしくお願いたします。

- (3) 委員紹介及び会長選任 令和6年度からの新しい任期となり、初めての審議会であることから、1号規定の学識経験者5名、2号規定の市議会議員5名、3号規定の関係行政機関の職員2名の委員について紹介。

また、新たな会長の選任にあたり、事前に事務局にて1号委員と相談のうえ、加藤昭悦様にお願し快諾を受けた旨、説明。承認を得る。

- (4) 会長職務代理 会長の指名する委員が、その職務を行うことになっていることから、事前に加藤委員に人選をお願し、山崎委員を指名された旨、説明。山崎委員より快諾を得る。

- (5) 会長挨拶 只今、会長を仰せつかりました加藤昭悦です。もとより微力ではございますけれども、この審議会を通しまして、より良いまちづくりが進むよう努めて参りたいと思っておりますので、職務代理の山崎委員さんを始め、委員の皆様方、そして事務局の皆様方のご指導をいただきながら進めたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

甚だ簡単でございますが、私のご挨拶とさせていただきます、よろしくお願いたします。

- (6) 議事録署名委員 会長の指名する委員を署名委員とすることから、1号委員の学識経験者から1名、2号委員市議会議員から1名を人選し、岩崎委員及び山田委員を選任する。

(7) 諮問 審議案件 1 件について、副市長から会長へ諮問書を渡す。

(8) 付議事項

会長 議事に入らせていただきたいと思います。議案第 1 号「南砺都市計画道路の変更について」事務局の方から説明をいただきまして後、審議に入りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

事務局 ー 議案第 1 号を配布資料に基づき説明 ー

会長 ありがとうございます。

それでは、事務局の説明を受けまして、ご審議をいただきたいと思います。私の方から再度ご説明しますが、整備を前提としまして、JR 城端線の立体交差、あるいは概略設計に合わせた当該道路の幅員等の見直しを図るものでございます。

委員の皆様方から、ご質問、ご意見等はございませんでしょうか。

私から、今程の説明の中で、都市計画案の縦覧（1 月 8 日から 2 1 日まで）が開始されているとのことですが、意見は出されているのでしょうか。

事務局 特に現時点では、意見は出ておりません。

会長 その他、ございませんでしょうか。

ご意見、ご質問等がないようですので、本案件につきましては、市の意見として、特に異議なしということで富山県に連絡するということによろしいでしょうか。

各委員 (賛成・異議なしの声)

会長 それでは、皆様の賛成をいただきましたので、市長から諮問のありました本件について、原案のとおり決定するということで答申をさせていただきたいと思います。

審議事項は以上ですが、事務局から報告事項が 2 件あるということですのでお願いします。

事務局 ー 会議案件 報告 (1) (2) について説明 ー

会長 ありがとうございます。

只今、事務局から報告事項の説明がありましたが、何かご質問等がございましたら、お願いしたいと思います。

A委員 報告（2）について、立地適正化計画が作成されていない場合、社会資本整備総合交付金の予算が付かないとのことですが、既に付いていない状況なのでしょうか、それとも、今後そのような予算配分がなされるということなののでしょうか。

会長 事務局にて、お答えをお願いします。

事務局 ご質問については、予算が付かないということではなく、重点配分の対象になるかならないかということであります。立地適正化計画の策定の有無により、重点非重点の判断材料になるとのことであります。

このような動きが出ておりますので本市においても計画を策定するといった認識を持っているところです。

A委員 適正な計画を策定されることをお願いします。

会長 その他、何かございますでしょうか。

特にないようでございますので、締め挨拶をさせていただきたいと思いません。

本日は、皆様大変お忙しいところお集まりいただきまして、第16回南砺市都市計画審議会にてご審議をいただき、ありがとうございました。皆様方には、今後とも健康に十分留意いただきまして、それぞれの立場で南砺市都市計画行政をご支援いただければと思います。

ありがとうございました。

(9) 閉会 会長を始め各委員による慎重審議をいただけたことを受け、田邊課長から閉会を告げる。

また、原案のとおり決定となった案件について、速やかに富山県へ進達し、都市計画決定に向けた手続きを進めていく旨を補足。